

【オルファン流剣技薄刃突貫】

入門条件

名誉点:50名誉点 (必要ならば、刀匠とのコネクション100名誉点)

【オルファン流剣技薄刃突貫】は、今から200年ほど前に誕生した流派です。開祖となったのは、オルファンという名の小さなエルフの集落に暮らす剣士です。彼の集落は大破局時に崩壊を免れた魔動機兵製造プラントのほど近くの森にあり、大破局が終わってなお、自動的に稼働し続けるプラントは魔動機兵を生み出し続け、それはすべて暴走しており、時折プラントを抜けて森の中で無秩序に暴れまわるといふ厄介な代物でした。大昔からそうした場所に集落を築いていた彼らの集落は、先祖代々の地を守るべく、プラントを見張り、脱走してきた暴走魔動機兵を倒す守り人としての役目を負うこととなります。

もともと非力なエルフばかりの集落であったため、その戦い方は回避に専念した戦士が引きつけ、後ろから魔法で倒すということに特化していました。そうした中にあり、オルファンは生まれつき魔法との相性が悪く、かといって剣士としての技能もいまいちという劣等生として青春時代を過ごします。それでも努力と根気だけは人一倍であったオルファンは、自分が出来る範囲でどうにか魔動機兵に対抗しようと、研究を重ね、傾向と対策を講じ、ついに一つの必勝法を見出します。

それが、魔動機兵には必ず内部の機構に繋がる僅かなパーツの隙間が存在し、その一点を狙って刃をねじ込み、内部からダメージを与えるというものです。これならば固い装甲に刃がはじかれることもなく、高いダメージを与え、時には駆動系の回路に損傷を与えることで行動に支障をきたすことさえ可能にしました。この継ぎ目や隙間を狙うという戦術は、鉄製ゴーレムの関節部、金属鎧の隙間を狙うことで、魔動機兵以外の剣士が苦手とする相手にも有効に働きました。ただし、内部の奥深くまで刃を届かせるために全力で突き出す必要があるため、もし装甲に弾かれれば武器が衝撃に負けて壊れてしまうという欠点を併せ持っています。予備の武器を大量に持つことは、エルフにとっては重荷でした。

これに対策するべく、オルファンは馴染みであったドワーフの武器鍛冶に特別な武器の製作を頼みます。〈オルファンブレード〉と名付けられたその武器は、どうせ失敗したら折れるのであれば、最初から薄くして隙間を狙いやすく、なおかつ折れやすくすることで無駄な衝撃で自身の体を傷めないようにし、かつ刃の着脱を可能にすることで折れた刃を交換できるというものです。軽量の替え刃をストック出来る特注の鞘も準備することで、戦闘は何倍にも効率化されたと言われます。

なお、剣の達人ともなれば、隙間を狙うことなく鋼鉄や機械をも断ち切ると言われますが、オルファンの集落にそこまでの剣士が現れたことは過去にありませんでした。この流派を確率させ、その後も長い年月をかけてコツコツと修練し続けたオルファンは、その領域に辿り着いた最初の一人となります。達人となったオルファンが秘伝を使えば、魔動機兵の隙間を貫く確率は百発百中であったという逸話が残されています。

流派装備

【オルファン流剣技薄刃突貫】では、軽量で薄く着脱可能な刃を持つ〈オルファンブレード〉と、それをサイズダウンさせた〈オルファンカッター〉を流派装備として伝えています。替え刃をストックしておくための専用の鞘、〈ブレードホルダー〉を同時に装備しなければ、その真価を発揮させることは出来ません。

流派装備の扱いに長けた者は、上位装備である〈オルファンブレード改〉〈オルファンカッター改〉を扱うこともできます。こちらは刃に使用する鋼材の割合を微妙に変えることで、一本の替え刃の折れる場所を任意に調整し、折れたとしても同じ刃を複数回使用できるように改良したものです。

(武器データは後述します)

秘伝

《総目断ち》					必要名誉点:20
基礎特技	《必殺攻撃》	前提	フェンサー技能	装備限定	カテゴリ(ソード)
概要	C値-1、回避-2、「○鉄の身体」「○機械の身体」「金属鎧のクリティカル値上昇効果」を無視。クリティカル失敗時、使用武器破壊				
効果	秘伝使用者の近接攻撃のクリティカル値を-1し、自身の回避力判定に-2のペナルティ修正を受けます。このとき、対象が持つ「○鉄の身体」「○機械の身体」「金属鎧のクリティカル値上昇効果」を無視します。 この秘伝を宣言した攻撃においてクリティカルが発生しなかった場合、攻撃に使用した武器は破壊され、使い物にならなくなります。		この効果は、魔法の武器などでも変化はありません。 ただし、破壊効果から守る魔力がある、GMが認める特別な効果・理由があるなどといった場合は、破壊を免れます。その場合、衝撃の余り手から弾き飛ばされ、その戦闘中は回収が困難となる場所まで飛んで行ってしまふなどと裁定してください。特別な効果や理由については、GMが認めれば基本的になんでも構いません。(買ひなおすことが困難なほど高価、などでも可)		
上位秘伝	《 必殺攻撃Ⅱ 》:必要名誉点30点。回避力判定へのペナルティ修正を-1に変更。 《 必殺攻撃Ⅲ 》:必要名誉点50点。従来の《必殺攻撃Ⅲ》の効果通り、あらゆるクリティカル無効効果を無視し、クリティカルが発生しなかった場合、任意で武器を破壊することを選択すれば、威力表の出目をクリティカル発生に必要な最低限の出目に変更する。その場合、そのクリティカルによって振り出す威力決定のクリティカル値を+2します。(この効果でクリティカル値が13以上になるならば、それ以上クリティカルは発生しません)				

《回路断ち》					必要名誉点:20
基礎特技	《牽制攻撃》	前提	フェンサー技能	装備限定	カテゴリ(ソード)
概要	命中力+1、C値+1、「○鉄の身体」「○機械の身体」を無視。 クリティカル発生時、対象の命中が回避-2。クリティカル失敗時、使用武器破壊。				
効果	秘伝使用者の近接攻撃の命中力判定に+1のボーナス修正を得、クリティカル値を+1します。この効果でクリティカル値が13以上となる場合、クリティカルは発生しません。このとき、対象が持つ「○鉄の身体」「○機械の身体」を無視します。 この秘伝を宣言した攻撃においてクリティカルが発生しなかった場合、		攻撃に使用した武器は破壊され、使い物にならなくなります。 対象が「魔動機兵」「ゴーレム」に分類される魔法生物であり、クリティカルが発生した場合、1R間、対象の命中力判定が回避力判定に-2のペナルティ修正を与えます。分類についてはGMが裁定します。 武器の破壊についての注釈は、《総目断ち》の項目の記載内容に準じます。		
上位秘伝	《 牽制攻撃Ⅱ 》:必要名誉点30点。命中力判定へのボーナス修正を+2に変更。 《 牽制攻撃Ⅲ 》:必要名誉点50点。命中力判定へのボーナス修正を+3に変更、C値の上昇がなくなります。				

《目釘断ち》					必要名誉点:20
基礎特技	なし	前提	フェンサー技能	装備限定	〈オルファンブレード〉〈オルファンカッター〉〈オルファンブレード改〉〈オルファンカッター改〉
概要	該当武器の刃を射出し、投擲武器として攻撃する				
効果	流派装備の特性を生かし、スナップを利かせて振り抜くと同時に刃を外すことで、外れた刃を射出したような形で遠距離攻撃を行います。 秘伝使用者は、装備している該当武器を投擲武器として使用できます。射程は「10m」として扱い、その他のデータはすべて装備している武器に依存します。 取り外して射出した刃は、命中の如何に関わらず、必ず破壊されます。		この秘伝は刃の着脱がレバー操作で簡単に行える流派装備の特性を生かした、いわば派生技や応用技であると言えます。流派本来の意図である魔動機兵やゴーレムを相手とした秘伝とは異なり、それ以上の特殊な効果は持ちませんが、奇襲用として愛用する流派の使い手は数多く存在しています。		
上位秘伝	存在しません。				

【オルファン流剣技薄刃突貫】流派装備リスト

カテゴリ(ソード)A									
名称	知名度	用法	必筋	命中	威力	C値	追加D	価格	備考
オルファンカッター	9/13	1H	5	—	10	10	—	950+30名誉	流派装備、詳細後述
オルファンブレード	9/13	1H	10	—	15	10	—	1500+30名誉	流派装備、詳細後述

カテゴリ(ソード)s									
名称	知名度	用法	必筋	命中	威力	C値	追加D	価格	備考
オルファンカッター改	10/14	1H	8	—	18	10	—	2900+50名誉	流派装備、詳細後述
オルファンブレード改	10/14	1H	14	—	24	10	—	4000+50名誉	流派装備、詳細後述

装飾品:腰			
名称	知名度	価格	備考
ブレードホルダー	9/13	500+20名誉	流派装備、詳細後述
ブレードコンテナ	10/14	1000+20名誉	流派装備、詳細後述

冒険道具類(消耗品)			
名称	知名度	価格	備考
替え刃	9/13	10	〈オルファンカッター〉〈オルファンブレード〉用
替え刃(改)	10/14	50	〈オルファンカッター改〉〈オルファンブレード改〉用

流派装備(武器)の能力

【ランク効果】

○折れる刃〈オルファンカッター〉〈オルファンブレード〉

【オルファン流剣技薄刃突貫】の秘伝使用時、武器が破壊される効果が発生した際、刀身のみが折れ筋に沿って綺麗に折れることで、武器全体の破壊を免れます。その他、魔法や特殊能力により武器破壊効果を受けた際、同様に刀身のみを破壊し、武器全体の破壊を免れることも可能です。

○折れる刃・改〈オルファンカッター改〉〈オルファンブレード改〉

「○折れる刃」の効果に加え、破壊の際に装備者が任意に力を込めてやることで、折れる位置を調整します。

武器破壊効果を受けた際、「威力-6」することで同じ刃を使い続けることが出来ます。この効果を複数回適用し、威力0になった瞬間に刃は完全に破壊されます。

☆刀身交換 (すべて)

補助動作で刀身を自由に取り外すことが出来ます。また、〈ブレードホルダー〉〈ブレードコンテナ〉に〈替え刃〉がストックされている場合、取り付けることが出来ます。この効果は自身の手番中ならいつでも使用でき、取り外し、取り付けはそれぞれ1ラウンドに1回ずつ行うことが出来ます。

【概要】

【オルファン流剣技薄刃突貫】が伝える流派装備です。レバーを備えた柄と、そこから真っ直ぐに伸びる薄い刀身を持つ剣です。〈カッター〉が小剣サイズ、〈ブレード〉が標準的な片手剣サイズになります。

これらの刀身には斜めに折れ筋が入っており、過負荷を受けると簡単に折れ、持ち手や柄の保護の役割を果たします。

刃が折れた場合、レバー操作で簡単に取り外すことが出来ます。また、〈ブレードホルダー〉〈ブレードコンテナ〉に〈替え刃〉をストックしておけば、残った柄を差し込んでレバーを操作することで、新しい刃を即座に取り付けることが出来ます。

これらのすべての装備を同時に運用することで、武器が破損する可能性の高い【オルファン流剣技薄刃突貫】の秘伝を効率的に使用することが出来ます。

ブレードホルダー					
知名度	9/13	装備箇所	腰	価格	500+20名誉
形状	〈替え刃〉をストックするための専用の箱型の鞘				
概要	〈替え刃〉を6本までストックしておく				
【効果】	○替え刃の鞘 〈替え刃〉を最大6本までストックしておくことが出来ます。 戦闘中に新しい〈替え刃〉を補充することは出来ません。				
【概要】	【オルファン流剣技薄刃突貫】の流派装備である〈オルファンカッター〉や〈オルファンブレード〉の替え刃をストックし、瞬時に刃の取り付けを補佐するため直方体の箱型をした専用の鞘です。				

ブレードコンテナ					
知名度	10/14	装備箇所	腰	価格	1000+20名誉
形状	〈替え刃〉をストックするための専用の箱型の鞘				
概要	〈替え刃〉を12本までストックしておく				
【効果】	○替え刃の鞘・改 〈替え刃〉を最大12本までストックしておくことが出来ます。 戦闘中に新しい〈替え刃〉を補充することは出来ません。				
○装備制限	フェンサー技能9レベル以上				
【概要】	【オルファン流剣技薄刃突貫】の流派装備である〈オルファンカッター〉や〈オルファンブレード〉の替え刃をストックし、瞬時に刃の取り付けを補佐するため直方体の箱型をした専用の鞘です。〈ブレードホルダー〉とほとんど変わらない大きさですが、内部が複雑な多重構造をしており、倍の許容量を誇ります。				